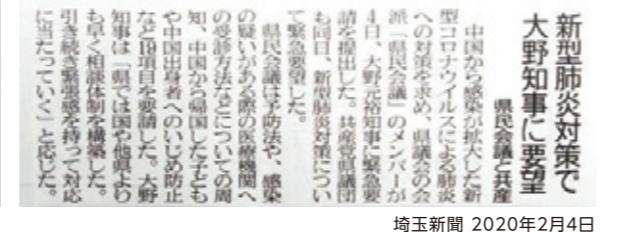


新型コロナウィルス感染症対策についてのこれまでの取組み

2月

- 県内で初の感染者が確認
- 県立病院で
ダイヤモンド・プリンセス号
乗客の陽性者受入



会派 2月4日「新型コロナウイルスによる肺炎への対策を求める緊急要請」を知事に提出。

主な要望事項

- 感染情報・予防法など情報発信の強化
- 医療機関・公的施設などへのアルコール設置
- 中国・武漢からの帰国者の一時隔離施設の確保など

会派 2月26日 代表質問で知事に新型コロナ感染拡大防止対策を聞く。

3月

- 県民サポートセンター開設
- 臨時休校開始



会派 3月4日 国からの一斉休校要請を受け、所属議員の地元からの意見をまとめ、知事と教育長に「県民の声」として提出。

主な要望事項

- 児童相談所・県警において見守り強化
- 中小企業者向けの特別融資あっせん制度
- 学校休業に伴う食品ロス対策
- テレビ埼玉での教育コンテンツの放送など

会派 3月27日 起草に関わった「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急対策を求める意見書」を他会派と共同提案し可決。国に提出。

4月

- 緊急事態宣言
- 軽症者のホテル受入開始
- 自宅療養者2名が死亡

会派 4月6日 県立学校の休校期間延長や医療体制の強化など「県民の声(第2弾)」として知事に提出。

主な要望事項

- 医療機関への防護服やフェイスシールド等の提供
- 無症状・軽症者に対するホテル確保(※当時は確保ゼロ)など

会派 4月8日 会派初のリモート会議を実施



4月13日 県対策本部に「要望事項①」を提出

主な要望事項

- 鴻巣免許センターでの3密回避
- 県庁職員の分散出勤・テレワークの推進など

会派 4月30日 県対策本部に「要望事項②」を提出

主な要望事項

- 親が感染した子供の児童相談所による一時預かり
- 患者減少により経営困難となった医療機関の支援など

新型コロナウィルス感染症対策特別委員会

2020年 7月 こんのは、無所属県民会議から、並木まさとし議員(鴻巣市選出)、平松だいすけ議員(新座市選出)とともに「新型コロナウィルス感染症対策特別委員会」の委員(全18名)に選出されました。



特別委員会における無所属県民会議からの主な意見・提言

8月25日 財政・組織・情報発信

働き方・情報発信について

- 職員の働き方改革の推進。
- テレワークの実施率を高め感染リスクを下げる。
- ホームページを活用した情報発信の強化。

8月31日 医療・福祉

情報提供について

- 陽性者数は累計だけでなく現在数(入院数・宿泊療養数などの各種)も周知する。
- 市民の平等性を担保するために保健所側からの管轄市町村への情報提供を実施。

その他、こんのが取り上げた問題点

広域連携・国への要望

中小企業支援

教育

外出自粛などの広域連携や国との連携強化の具体策について

外出自粛等で経営難になった医療機関等への支援について

「学習の遅れ」により、退学に追い込まれるなど深刻な状況にある生徒生徒への支援について

皆様のご意見を募集しています!

皆さんからの声が活動の原動力です。県政に関するご意見・ご要望をお聞かせください。一つひとつの声を大切にフットワーク軽く対応してまいります。

無所属県民会議 戸田支部 こんの桃子

〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F
TEL:048-235-5358 FAX:020-4669-8668
ホームページ <https://konnomomoko.com/> メールアドレス info@konnomomoko.com

ホームページは
こちらから



討議資料

この桃子 県政報告レポート(2020年10月発行)

県政報告
レポート

新型コロナウィルス 感染症対策 緊急号



この桃子
プロフィール

【経歴】昭和58年3月2日生、新潟小学校、頌栄女子学院中学校・高校、慶應義塾大学大学院法務研究科(法務博士(専門職))、内閣府非常勤職員、国会議員公設秘書、戸田市議会議員(2期)、埼玉県議会議員(戸田市初の女性議員として当選)
【資格】政党無所属、手話検定1級、書道師範、防災士

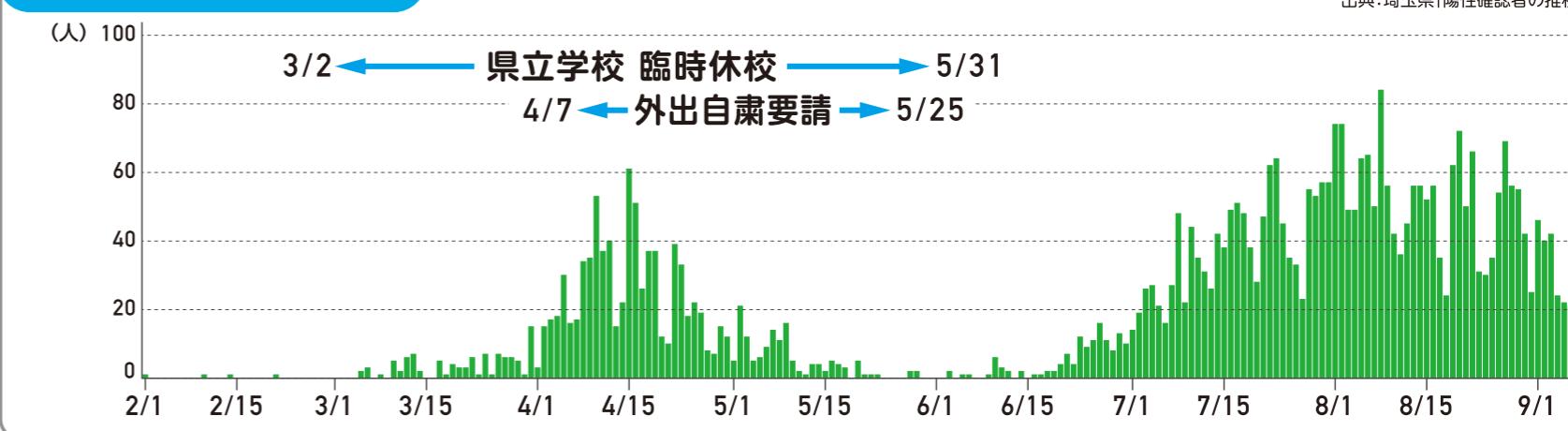
出典:埼玉県「陽性確認者の推移」

埼玉県議会議員 無所属県民会議 ももこ こんの桃子

ご挨拶 新型コロナウィルス感染症は日本に前代未聞の混乱と不安をもたらしています。埼玉県でも2月1日に最初の陽性者が確認され、いったん陽性者数は減少したもの、6月下旬から陽性者が再増加しており、緊張を解いてはならない非常に憂慮すべき状況が継続しています。

埼玉県では、これまで総額約2,100億円の過去最大の補正予算を組み、全力で感染拡大防止に努めています。埼玉県の取組みと私たちの活動をご報告します。

県内の陽性者数の推移



新型コロナウィルスに関連した相談窓口について

受診などに関する一般的な電話・ファックス相談

(1) 埼玉県新型コロナウィルス感染症県民サポートセンター

新型コロナウィルス感染症に関するご相談に一元的に対応しています。ただし、学校の臨時休業等に伴う相談を除きます。

電話番号 0570-783-770 受付時間: 24時間(土日・祝日も実施)

保健医療部感染症対策課 FAX 048(830)4808

(2) 帰国者・接触者相談窓口

発熱や呼吸器症状がある方は、医療機関を受診すべきかどうかなどの対応を相談できます。

電話番号 048-762-8026 相談時間: 9時20分～16時40分(月～土(祝日は除く))

FAX 048-816-5801

外出自粛、施設の使用停止の協力に関する電話相談

埼玉県緊急事態措置相談センター

電話番号 048-830-8141

開設時間: 9時～17時(月～金※祝日除く)

県の支援・相談窓口情報

新型コロナウィルス感染症の影響による休業・失業などで収入が減少し、生活資金にお困りの人(個人事業主も含む)に向けて、特例貸付を実施しています。

詳細については窓口にてご確認ください。

個人向け	名称	対象	相談・受付機関
緊急小口資金などの特例貸付	緊急小口資金 総合支援資金(生活支援費)	休業などで収入の減少があった世帯 失業などで生活困窮となっている世帯	緊急小口資金・総合支援資金相談センター 電話: 0120-46-1999(9時～21時 土日・祝日含む) 県社会福祉課 電話: 048-830-3221 FAX: 048-830-4782
事業者向け	新型コロナウイルス感染症対応資金 経営安定資金(コロナ対応)	売上高などが前年同期に比べて15%以上減少している事業者など 対象: 売上高などが前年同期に比べて減少または減少見込みの事業者	県制度融資取扱金融機関
その他	経営安定資金(特定業種関連・セーフティネット保証4号・危機闘争保証)	売上高などが前年同期に比べて15%以上減少している事業者 国が指定した業種を営み、売上高などが前年同期に比べて5%以上減少している事業者	地元の商工会議所・商工会または 県制度融資取扱金融機関
	緊急借換資金 国の持続化給付金	売上高などが過去3年のいずれかの同期に比べて減少している事業者 対象: ひと月の売上が前年同月比で50%以上減少している事業者	持続化給付金事業相談センター 電話: 0120-115-570(8時30分～19時 土・祝日除く)
	相談内容	相談窓口 受付・相談時間等	電話番号
	中小企業等への支援金に関する相談	中小企業等支援相談窓口 毎日9時から18時	0570-000-678(ナビダイヤル)
	外国人向け相談(がいこくじんむけそうだん)	外国人向け新型コロナウイルス相談ホットライン (New Coronavirus Consultation Hotline)	048-711-3025(24時間 土日・祝日含む)

過去最大の
補正予算

新型コロナウイルス感染症対策



総額

約 2,167 億 1,503 万円



第1号
令和2年2月

補正予算の規模 一般会計 4億5,327万5千円 (補正後累計 1兆9,607億6,827万5千円)

主な財源 繰越金 4億3,073万3千円 国庫支出金 2,254万2千円

① 県民相談体制の強化

- 専用電話相談窓口「県民サポートセンター」の運営 2億949万円
- 啓発用リーフレットの作成 292万6千円

② 検査・医療提供体制の強化

- 感染症検査体制の整備 4,000万円
- 医療機関受診体制の整備 1億3,518万1千円
- 入院医療費の公費負担 3,005万8千円

③ 感染者フォローアップ体制の整備

- 13保健所に看護師を派遣 3,562万円



第2号
令和2年2月

補正予算の規模 一般会計 6億6,636万8千円 (補正後累計 1兆9,614億3,464万3千円)

主な財源 国庫支出金 4億6,128万8千円 繰越金 1億9,308万円
県債 1,200万円

④ 感染拡大防止対策の実施

- 医療機関へのマスク・消毒液の配布 6,818万円
- 介護施設等における多床室の個室化改修への助成 4億7,383万8千円
- 検査体制の強化
- 保険適用PCR検査の公費負担 6,435万円

⑤ 中小企業への支援

- 経営安定資金及び 経営あんしん資金の融資利率の引下げ
うち令和2年度支出分 6,000万円
- うち令和3年度以降支出分<債務負担行為の設定>
限度額 9億9,200万円
- 緊急借換資金の創設 <債務負担行為の設定>



第3号
令和2年4月

補正予算の規模 一般会計 511億781万円 (補正後累計 2兆125億4,245万3千円)

企業会計(地域整備事業) 100億円

主な財源 国庫支出金 310億8,474万円 繰入金 150億2,294万5千円
諸収入 49億6,037万4千円

⑥ 感染拡大防止策と医療提供体制の整備

⑦ 介護施設等における感染拡大防止対策の実施

- マスク・消毒液等の配布 12億7,396万5千円
- 簡易陰圧装置・換気設備の設置への助成 8億7,280万円

⑧ 医療提供体制の強化

- 医療機関への感染防護具等の配布 16億5,856万5千円
- 入院医療機関に対する簡易陰圧装置・人工呼吸器等の設備拡充への助成等 3億9,256万4千円

- 入院患者受け入れに対する協力金の支給や看護職員手当等への助成 40億4,619万8千円

- オンラインでの診療や服薬指導に向けた導入支援 1億4,498万4千円

- 軽症者等を受け入れる宿泊療養施設の確保 60億3,553万6千円

⑨ 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備

- 放課後児童クラブ、放課後等デイサービス等の運営支援 8億6,792万円

雇用の維持と事業の継続

⑩ 中小企業に対する資金繰り支援

- 新型コロナウイルス感染症対応資金の創設等 (制度融資枠: 3,600億円 → 8,000億円)
うち、令和2年度支出分 52億7,000万円
うち、令和3年度以降支出分<債務負担行為の設定>
限度額 188億9,383万5千円

⑪ 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援

- 休業した中小企業・個人事業主への支援金等の支給 121億円
- コールセンターの設置など中小企業からの相談等に対応する体制の充実 6,382万円
- テレワークの緊急導入に向けた中小企業への支援 6,072万9千円

生活に困っている人々への支援

- 生活福祉資金の特例貸付に対する助成 25億4,477万2千円

その他

⑫ 庁内のテレワークの推進

- 県職員のテレワークに係る環境整備 4,958万5千円



⑬ 基金への積立等

- 埼玉県地域医療介護総合確保基金への積み立て 19億5,863万5千円
- 埼玉県新型コロナウイルス感染症対策推進基金への積み立て 100億3,028万5千円
- 一般会計への貸付け<地域整備事業会計> 100億円



第4号
令和2年6月

補正予算の規模 一般会計 53億203万3千円 (補正後累計 2兆178億4,448万6千円)

主な財源 国庫支出金 12億8,460万9千円 練入金 40億1,742万4千円

⑭ 休業した中小企業・個人事業主への支援金(追加分)の支給



第5号
令和2年6月

補正予算の規模 一般会計 107億4,118万1千円 (補正後累計 2兆285億8,566万7千円)

主な財源 諸収入 46億7,980万円 国庫支出金 36億2,187万9千円
緑入金 18億7,819万4千円 県債 4億5,600万円

⑮ 感染拡大防止と第2波への備え

- 抗原検査の導入や民間検査機関におけるPCR検査体制の拡充 14億5,527万6千円
- 重症患者治療体制を強化するためのTele-ICU体制整備への助成 7,900万円
- 市町村が実施する新型コロナウイルス感染症対策事業への助成 10億4,500万円



⑯ 中小企業に対する資金繰り支援

- 新型コロナウイルス感染症対応資金及び 経営安定資金の融資枠の更なる拡大
(融資枠: 8,000億円 → 1兆2,000億円)
うち令和2年度支出分 56億2,690万円
うち令和3年度以降支出分<債務負担行為の設定>
限度額 127億5,710万円

⑰ 地域経済活動の回復に向けた支援

- 飲食店等の休業により需要が急減している県産和牛肉等の消費拡大 6億4,244万8千円

- 「新しい生活様式」を踏まえた取組等を行う商店街への支援 4,326万円

⑱ 学びの機会の確保に向けた環境整備

- 県立学校におけるICT環境の早期整備による遠隔学習機能の強化 7億4,963万8千円
- 児童養護施設等におけるオンライン学習の環境整備への助成 6,050万円
- 公立小・中・高等学校等への学習指導員の追加配置 1億2,179万1千円

⑲ その他

- 児童虐待や自殺予防のための相談体制の強化 3,493万6千円
- 新型コロナウイルス感染症対策推進基金への寄附金の積み立て 1億525万円
- 豚熱の発生予防・まん延防止に係る費用への助成 1,526万円



第6号
令和2年6月

補正予算の規模 一般会計 1,484億4,435万9千円 (補正後累計 2兆1,770億3,002万6千円)

主な財源 国庫支出金 1,514億9,251万6千円 寄附金 1億5,500万円
財産収入 36万6千円 緑入金 △32億352万3千円

⑳ 医療提供体制の強化

- 重点医療機関に対する病床確保・設備整備への助成 285億6,723万円
- 医療機関・薬局等の院内感染防止対策への助成 204億8,734万1千円
- クラスター化を防止するコロナ対策チーム(COVMAT)の設置・運営 1億1,509万7千円

㉑ 医療・介護従事者等への支援

- 医療従事者等への慰労金の支給 178億4,950万円
- 介護施設等の職員への慰労金の支給 193億250万8千円
- 感染症治療に対応する医療従事者への支援 1億6,000万円

㉒ 中小・小規模事業者等への支援

- 中小企業・個人事業主等に対する家賃への支援 120億2,354万7千円
- テレワークを導入する県内企業等への更なる支援 6,347万8千円

㉓ 児童生徒・保護者への支援

- 市町村立小・中学校における学習指導員等の追加配置に対する助成 24億856万円
- 保護者が負担する修学旅行キャンセル料への支援 1億8,402万3千円



㉔ その他

- 新型コロナウイルス感染症対策推進基金への積み立て 1億5,536万6千円